

**「通販生活の提案」**

皆さん、通販生活 (会社名 :カタログハウス)をご存知でしょうか？  
2009 年春号の表紙にこのような提案がありました。

**(通販生活の提案)**

ひとり12000円の定額給付金をばらまく代わりに、  
全住民 (ホームレスの人、就労外国人まで)に  
「新型インフルエンザ防護服セット」(一人分約 5000円)と  
「2週間分の備蓄食糧」(一人分約 7000円)を無料で配布する。  
このほうがよほどよろこばれます。  
なにより先命を守るのが国の仕事ですから。

私は、つい笑ってしまいました。  
皆さんはこの提案をどう考えますか？

定額給付金論争は、馬鹿な「あほう太郎」首相と、昔の名前で出ています「一郎」党首との、無駄なかみ合わない議論を聞いていても、バカバカしく、なるだけですね。

これは、部分最適と全体最適の論争です。

全体最適の考えでは、日本全体のことを考えると2兆円とい金額で何が出来るか？

当然のように、投資する効率と効果を考えれば、国としてはもっと違った使い方が出来るはずですが、しかし、部分最適の考えでは、自分のこと(視点・立場)ですから、やっぱり「ただ？」で国からお金が貰えることは悪い話ではないことです。

そこで、考えなければならないことは……部分最適の総和は全体最適にはならないことです。

経営でも人生でも同じことで、

一人ひとりが最善のことをやっても、会社全体として最善になるかということにならないということです。

一つ一つを最適の行動をしても、トータルとして最高の結果にはならないことが多いです。

例えば、満員の地下鉄に乗り降りする場合を考えても想像がつかず。

では、どうすればいいのか？

それは、まず本来の目的から考えること。未来のありたい姿(ビジョン)から考えること。

そして全体から考えることが重要ですね。

その観点から考えるに、この通販生活の提案は、GOODですね。

日本国政府として、本来あるべき使命・目的・理想の姿が明確にされています。

**<コメント>**

日本国として、今置かれている最大の危機はいったい何なのか？

日本全体のリスクマネジメントを考えることが国の一番重要なことではないのでしょうか？

**「新型インフルエンザ」の大流行・・・パンデミックが起きたらどうするのか？**

**政府が頼りにならないのであれば、自分で守ることを考えなければならない。**

**まずは水と食料の備蓄をしましょう！(ネット通販だと楽チンです)**